

## 【愛:Love】

聖書で、「神は愛」とよく言われますが、神の愛をどのようにして知ることができるのでしょうか？旧約聖書の一文にこのように記されています。マラキ書 1 章 2 節「わたしはあなたがたを愛している。—主は言われる— しかし、あなたがたは言う。『どのようにして、あなたは私たちを愛してくださったのですか』と。」【“I have loved you,” says the Lord. “Yet you say, ‘In what way have You loved us?’】昔の人も神の愛を知ろうとして、神に聞いています。

旧約聖書は「神は怒る神」、新約聖書は「神は愛の神」と思われているのでは、と思います。しかし、神は旧約も新約も同じ神です。旧約でも神は愛を以ってイスラエルの民を導いています。神の行動は愛に基づいています。ヨハネ 1 章 17 節「律法はモーセによって与えられ、恵みとまことはイエス・キリストによって実現したからである。」【For the law was given through Moses, but grace and truth came through Jesus Christ.】律法は、民に罪を知らせるためです。ローマ 7 章 7 節「それでは、どのように言うべきでしょうか。律法は罪なのでしょうか。決してそんなことはありません。むしろ、律法によらなければ、私は罪を知ることはなかったでしょう。実際、律法が「隣人のものを欲してはならない」と言わなければ、私は欲望を知らなかったでしょう。」【What shall we say then? Is the law sin? Certainly not! On the contrary, I would not have known sin except through the law. For I would not have known covetousness unless the law had said, “You shall not covet.”】恵みは愛とも訳されています。それを知らせるために、イエスは天から下ってきました。ヨハネ 3 章 16 節「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」【For God so loved the world that He gave His only begotten Son, that whoever believes in Him should not perish but have everlasting life.】神の愛は、人の罪を許して、永遠のいのちを与えることです。神は罪ある者を裁かれます。そしてゲヘナに投げ込まれます。しかし、愛によって罪ある者を救われます。

旧約に書かれている「モーセの律法」に対して、新約ではイエスの愛は「愛の律法」ともいわれます。マタイ 22 章 37～40 節「37 イエスは彼に言われた。『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』38 これが、重要な第一の戒めです。39 『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という第二の戒めも、それと同じように重要です。40 この二つの戒めに律法と預言者の全体がかかっているのです。」【37 Jesus said to him, “You shall love the Lord your God with all your heart, with all your soul, and with all your mind.” 38 This is the first and great commandment. 39 And the second is like it: ‘You shall love your neighbor as yourself.’ 40 On these two commandments hang all the Law and the Prophets.】聖書の神は、すべての人を愛されました。なぜでしょうか。こう考えられます。神は人を愛するために創造されました。

人は誰を愛せばよいのでしょうか？神が人々に要求していることは、「神を愛すること」と、「隣人を愛する」ことです。